

# 商業活性化講演会のお知らせ

日 時	平成20年9月17日(水) 午後7時30分 ～ 午後9時30分
場 所	アミティ丹後 2階 研修室 (京丹後市網野町網野 367 番地)
入 場 料	無 料 ※事前のお申し込みは必要ありません。商工会員以外の方も聴講いただけます。
講 師	金 尾 俊 郎 氏 (地域商業研究所) ※全国43都道府県で約1200ヵ所のスタンプ・カード事業を支援。婦人服・寝具小売業出身
内 容	「価格破壊の時代のスタンプ・カードの役割」 ～ スタンプ・カード事業の方向性 ～

昨今の状況を見ますと、各業界のポイント制(スタンプシールを含む)は益々活発化し、ポイント発行額は航空・量販・家電・信販等大手企業だけで年間約6000億円、その他中小企業や商店街のスタンプ・カード等を含めると1兆円程度になると言われています。今や買物や飲食等「消費にはポイントが付いて当たり前」の時代になりました。

このように、ポイント制が時流でありながら、一方で永年続く地域のスタンプ・カード事業がマンネリ化低迷傾向にあるという現実もあります。今回は、このような状況の打開策と今後の方向性を探るための講演会を開催します。翌日からでもお店に役立つヒントも多く含まれています。多くのご参加をお待ちしております。



- ポイント・スタンプは「おまけ」ではない(ポイント・スタンプは納得料)
- 特価品にポイント・スタンプを付けることが「極意」(損得で出すもの)
- 高額商品のお店こそ有効なポイント・スタンプ活用術(値引と倍率)
- お客様は遠慮している(大型店のカードや個店のはんことの違い)
- スタンプ・カードの広域連携の可能性(地域間競争の意味が変わった)

**主催／京丹後市商工会**

京丹後市峰山町杉谷 836-1 TEL 0772-62-0342